



# 3. 取付方法

## 施工手順

- 1 取付け前の準備
- 2 本体の取付け
- 3 副吸込ダクトの取付け
- 4 電気工事
- 5 コントロールスイッチの取付け
- 6 衣裳吊下用パイプの取付け
- 7 ルーバー方向の設定

## 試運転

- 本体の取付けは必ず天井板に浴室内から固定し、配線は約2m余裕をもって行ってください。本体のメンテナンスができなくなります。
- 本機は給気口を3方向、排気口を2方向から選択できます。
- 排気口の選択によって取付枠に取付ける天吊金具の位置が変わります。
- 浴室側と本体の向きを確かめ、正しく安全に取付けてください。
- 電気工事は天井ふところが狭くなると、本体取付後に配線が難しい場合があります。その場合はあらかじめ点検口付近まで配線しておくことをおすすめします。

### 1 取付け前の準備

#### お願い

- 天井ふところが狭く、電気工事が困難な場合、電気工事は製品を天井に取付ける前に行ってください。
- 端子台への誤結線防止のため、各ケーブルの先端部に識別用ラベル（付属）を付けてください。

#### 1 配線をする。

- 2芯の電源ケーブル（VVFケーブルφ2mm）、アース線および付属のコントロールスイッチ接続コード（有効長約5m）を配線してください。
- コントロールスイッチ接続コードの長さが足りない場合には「延長用リモコンコード」（システム部品）をご使用ください。
- 本体取付位置より約2mの余裕をもって配線してください。
- 電源ケーブルは専用の分岐ブレーカー（20A）より配線してください。
- 漏電しゃ断器を取付けてください。

#### 2 取付位置・排気方向・副吸込方向を決める。

#### 副吸込ダクトの接続口を選択する

副吸込側ダクト接続口は副吸込（A・B・C）の3方向より2方向まで選択できます。  
※V-202BZHLは1方向のみです。

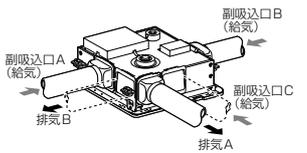
#### お願い

- あらかじめ洗い場側、配管位置、排気方向を確認してください。

以下、V-202BZHLは副吸込ダクトは1方向のみです。

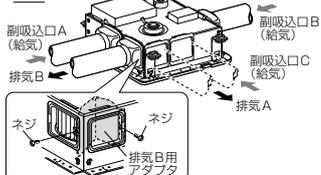
#### 排気Aを選択する場合

排気ダクトの方向と副吸込ダクトの方向を確認し、取付方法を調整して取付補助枠を天井に取付けてください。



#### 排気Bを選択する場合

付属の部材を本体内部に取付け、ネジ2本でしめます。



※排気Bでは排気Aよりも風量が低下します。

排気ダクトの方向と副吸込ダクトの方向を確認し、取付方法を選択して取付補助枠を天井に取付けてください。

#### お願い

- 排気Bを選択した場合は、必ず「4. 試運転」の「2 排気方向の方向の設定を変更・確認する」で排気方向の設定を行ってください。設定を変更しないと必要風量が確保できません。
- 必ず最低1ヶ所の副吸込口を使用してください。副吸込口を使用しないと、換気ファンの回転が上がり、大きな騒音や換気モーターの故障の原因となります場合があります。（24時間換気中に暖房運転をした場合など、浴室吸込ダンパーが開閉するため）

### 3 取付枠を取付ける。

#### 天吊取付けの場合

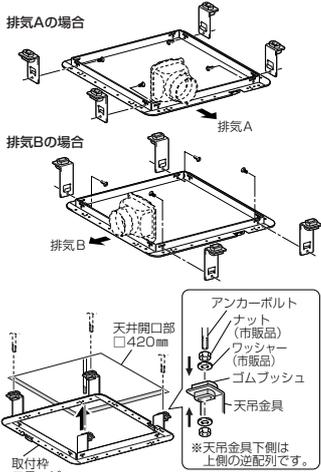
##### ■ダクト接続方向の確認

接続するダクトの配管方向は、排気2方向、吸込3方向から選択できます。配管の位置を確認して、天吊金具は排気ダクトを避けて取付枠に取付けます。

- (1) 右図を参照し、取付穴位置にあらかじめ市販のアンカーボルト（M8またはM10）を埋め込む。
- (2) 浴室の天井板に□420mmの開口部を設ける。
- (3) 天吊金具を右図に従い取付枠に付属の取付ネジ（4-8トラスタップネジ）で固定する。
- (4) 取付枠を内側から差し込み、アンカーボルトに市販のワッシャー・ナットを使用して吊す。
- (5) 取付枠と天井板が水平となるようにアンカーボルトに固定する。

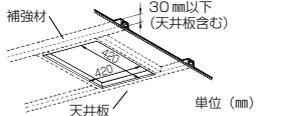
#### お願い

- 天吊金具を固定するナットをしっかりと締め、取付枠のフランジがしっかりと天井面に密着していることを確認してください。密着していない（ガタつく）場合はパネルと天井面のすき間の原因となります。
- ナットがゆるまないように確実な処置で固定してください。
- 天井が歪まない様充分補強を行って本体を取付けてください。天井が歪みますと本体ダンパー部から笛吹き音が出る原因となることがあります。



#### 野縁取付けの場合

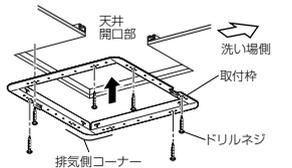
- (1) 浴室の天井板に□420mmの開口部を設ける。
  - 内寸が右図の寸法となるように天井に補強材を設ける。
  - 補強材は天井板を含めて「35mm以下」としてください。（ダクト接続口が取付けられません）
  - 補強材は天井にしっかりと固定してください。



- (2) 開口部と補強材に取付枠を、長穴6か所を使って付属のネジ（4-25ドリルネジ6本）で固定する。
  - 排気側コーナー2か所はネジどめしないでください。

#### お願い

- 野縁取付けの場合も製品を正しく固定するために取付枠をご使用ください。
- すべてのドリルネジが野縁に締め込まれていることを確認してください。



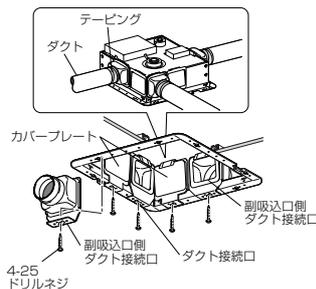
### 2 本体の取付け ※図はV-203BZHLを示す。（V-202BZHLの場合は副吸込側ダクトは1か所です）

## 警告

- 本体はネジを使って確実に固定する落下によりけがの原因  
仮固定プレートは一時的な固定です。ネジを使って本体を確実に固定してください。

#### 1 ダクト接続口カバープレートを取付け、ダクト配管を行う。

- (1) ダクト接続口を取付枠の表示に従い、取付枠に付属のネジ（4-25ドリルネジ1本）で固定する。
  - 排気側ダクト接続口の固定用穴を使用してください（「△」マーク位置）。
- (2) 副吸込側ダクト接続口は取付枠の表示に従い固定用穴（「△」マーク位置）を使用して、あらかじめ決めた取付枠の位置に付属のネジ（4-25ドリルネジ1本）で固定する。
- (3) ダクトをそれぞれのダクト接続口にしっかりと差し込んで風漏れのないようテーピングする。
- (4) ダクト接続口を取付けない箇所にはカバープレートを取付枠の表示に従い固定用穴（「△」マーク位置）を使用して、あらかじめ決めた取付枠の位置に付属のネジ（4-25ドリルネジ1本）で固定する。



#### お願い

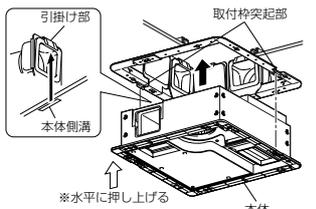
- ダクトは本体に力が加わらないよう天井から吊してください。
- ダクト接続口とダクトを接続する際に、ダクト接続口にネジ止めする場合は、シャッターの動きを妨げない位置へネジ止めしてください。

#### 2 本体を取付ける。

本体を開口部にとって差し込み、本体上面の溝とダクト接続口の上側の引掛け部がはまり込むように本体を取付ける。

#### お願い

- 取付枠への本体挿入の際は、本体を天井面になるべく水平にして行ってください。

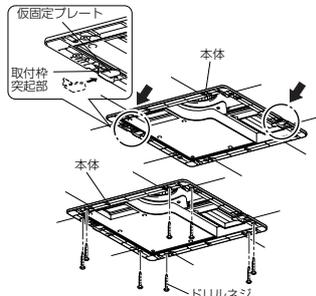


#### 3 仮固定プレートで仮固定する。

取付枠の突起部に仮固定プレートを2か所に差し込んで仮固定する。

#### お願い

- 引掛け部が本体溝に正しくはまっているか確認してください。
- 本体を固定すると仮固定プレートがゆるくなる場合があります。このときは仮固定プレートをテープなどで押さえておいてください。



#### 4 本体を固定する。

付属の取付ネジ（4-25ドリルネジ8本）で本体をしっかり固定する。

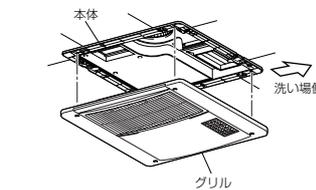
排気側ダクト接続口および副吸込側ダクト接続口が本体に密着していることを確認してください。

#### 5 本体にグリルを取付ける。

本体取付ネジにグリルのネジ部を合わせ、4か所をネジで固定する。（ネジはあらかじめグリルに付いています）

#### お願い

- 工具の先端でグリル表面を傷つけないようにしてください。



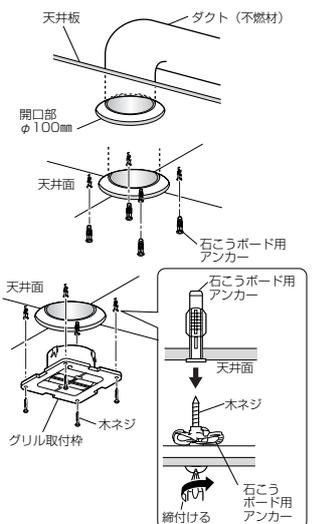
### 3 副吸込ダクトの取付け

#### 副吸込側ダクトの取付け

- 1 ダクト（不燃材）を天井材の吸込口まで配管する。
- 2 天井材を張り、取付位置にφ100mmの開口部を開けます。
- 3 グリルの両側の手掛部を持ってグリル取付枠を外す。
- 4 天井材にφ6mmの下穴を開け、石こうボード用アンカーを挿入する。
- 5 グリル取付枠をダクトにはめ込む。
- 6 付属の木ネジ（φ4.1-4.5木ネジ4本）で石こうボード用アンカー位置に固定する。

#### お願い

- 野縁に取付ける場合は、付属の木ネジのみご使用ください。
- 石こうボードの厚みが12mmを超える場合は、石こうボード用アンカーがつかれません。市販の長い木ネジをご使用ください。

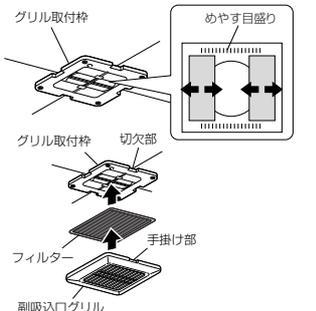


- 7 必要に応じて風量調節シャッターにより開口面積を調整する。（目盛りを目安に開口面積を決めます）※通常は全開（100%）とします。

#### お願い

- 本体側の風量設定を確認して副吸込グリルの風量を調整してください。
- 風量調節シャッターは全閉にはしないでください。

#### 8 グリルの手掛部とグリル取付枠の切欠部を合わせてはめ込む。



# 取付方法つづき

## 4 電気工事

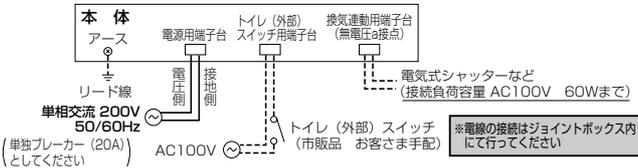
### 注意

- コントロールスイッチを浴室内に設けない故障の原因
- 電源電線の接続は確実に行う接続部が過熱して発火する原因
- 配線工事は電気設備の技術基準や内線規程に従って有資格者が安全・確実に行う接続不良や誤った配線工事は感電や火災の原因

### お願い

- 天井ふところが狭く、電気工事が困難な場合、電気工事は製品を天井に取付ける前に行ってください。
- 端子台への誤結線防止のため、各ケーブルの先端部に識別用ラベル（付属）を付けてください。

■結線図……太線部分を結線してください。コードは約2mの余裕をもって配線してください。



- 1 端子台カバーを取り外す。  
ネジ1本をはずし(①)、手前に引きながら端子台カバーをはずす。(②)
- 2 「電源用端子台」へ接続する。  
本体の「電源用端子台」に「単相交流 200V」の電源ケーブル（VVFケーブルφ2mm）の芯線が見えなくなるまでしっかりと差し込む。  
●ケーブル先端の皮むき寸法は「15mm」です。  
●ケーブル外皮は「40mm程度」むいておいてください。
- 3 アース工事を行う。  
本体のアース端子（ネジ）にアース線を接続して必ずD種接地工事（アース工事）を行う。  
アース線をアースに接地する。

### トイレ（外部）スイッチを使用する場合

- 4 必要に応じて、トイレ（外部）スイッチ、換気扇運動出力の接続を行う。  
本体の「トイレ（外部）スイッチ用端子台」に「AC100V」の電源を接続用ケーブル（VVFケーブルφ1.6またはφ2mm）の芯線が見えなくなるまで差し込む。  
●リード線の皮むき寸法は「15mm」です。  
●ケーブル外皮は「40mm程度」むいておいてください。

トイレ（外部）スイッチは、本体停止時や運転中にトイレなどから本体換気ファンを運転させたり換気の風量を大きくするためのスイッチです。

本体にてトイレ（外部）スイッチの遅延時間設定が可能です。  
「4. 試運転」を参照し、設定ください。

### ■トイレ（外部）スイッチに適用可能な市販のスイッチ

パイロットランプ付の場合は定格0.5A-100V～0.5A-300V(低負荷用)のスイッチを選定ください。

(下表は2006年3月現在のものです。各メーカーによっては形番を変更する場合がございます。また、使用の可否は弊社確認によるものです。)

#### 表示なしスイッチ

一般的な片切/3路スイッチ（AC100V～300V）が使用できます。

#### パイロットランプ付（オンピカタイプ）

メーカー	形名	仕様
三菱電機	P-11S	片切 0.5A-300V パイロットランプ（システム部材）
松下電工	WN52412	片切 0.5A-100V パイロットランプ
	WN52422	3路 0.5A-100V パイロットランプ
	WN5341K	片切3線式ひかるスイッチ 15A-100V
	WT50412	ワイド21 片切 0.5A-100V パイロット/ほたる
	WT50422	ワイド21 3路 0.5A-100V パイロット/ほたる
東芝ライテック	WT5341	ワイド21 片切3線式ひかるスイッチ 15A-100V
	NDG1451	片切 0.5A-300V オンピカ
	NDG1453	3路 0.5A-300V オンピカ
	NDG1431	片切3線式オンピカスイッチ 100V用
	NWD1453	E&S WIDE 片切/3路 0.4A-100V オンオフピカ
NWD1431	E&S WIDE 片切3線式オンピカスイッチ 100V用	

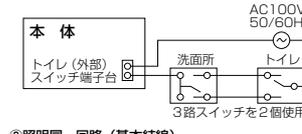
#### 照明回路一体型（遅れ回路付） 照明スイッチと同時に操作できます

メーカー	形名	仕様
松下電工	WN5276	トイレ換気スイッチ 4A-100V ほたる
	WTC54726W	ワイド21 照明スイッチ+換気扇一時動作スイッチ 1A-100V
	WTC5472W	ワイド21 埋込一時点灯スイッチ 1A-100V
	WTC5383W	ワイド21 照明・換気扇連動形 3A-100V ※換気遅れ中はパイロット、ほたるとも消灯
WTC53516W	ワイド21 換気扇専用遅れ停止スイッチ+照明スイッチ	
東芝ライテック	NWD1722	低ワット用2回路連動スイッチユニット

### ■外部結線例

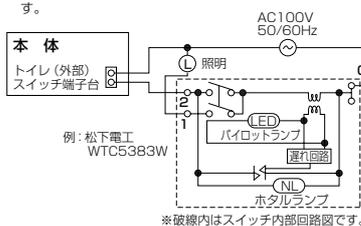
#### ①2か所ON/OFF（階段スイッチ）

※任意の方向にスイッチを倒すと外部スイッチをON/OFFできます。



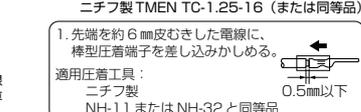
#### ③照明同一回路（照明+換気扇遅延機能付スイッチを使用）

※トイレなどで、照明を先に消しても一定時間換気風量を上げた状態にできます。  
※1つのスイッチで換気と照明を同時にON/OFFできます。



### ■圧着端子使用方法

標準型圧着端子 形名：ニチフ製 TMEN TC-1.25-16（または同等品）



- 結線を間違えないでください。（本体が動作しないか、基板ヒューズが溶断します）
- トイレ（外部）スイッチの接続用ケーブルがより線の場合、右記の標準型圧着端子（お客さま手配）を専用工具でかちめてご使用ください。

### 換気運動出力を使用する場合

- 5 「換気扇運動用端子台」へ接続する。  
「換気運動用端子台」に接続用ケーブル（VVFケーブルφ1.6mmまたはφ2mm）の芯線が見えなくなるまで差し込む。  
●リード線の皮むき寸法は「15mm」です。  
●ケーブル外皮は「40mm程度」むいておいてください。  
●接続負荷の最大容量は「AC100V」60Wまでです。

### お願い

- 結線を間違えないでください。（本体が動作しないか、基板ヒューズが溶断します）
- 換気運動出力側の接続用ケーブルがより線の場合、「圧着端子使用方法」を参照し、標準型圧着端子（お客さま手配）を専用工具でかちめてご使用ください。

- 6 ケーブルを固定する。  
コードクリップにて図の通りにケーブルを固定する。

### お願い

- VVFケーブルがモーターの上に接触しないようにしてください。

- 7 端子台カバーを取付ける。  
端子台カバーの奥側を本体ツメに引っかけて(①)、ネジ1本で固定する(②)。

### お願い

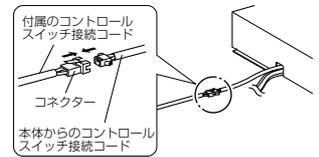
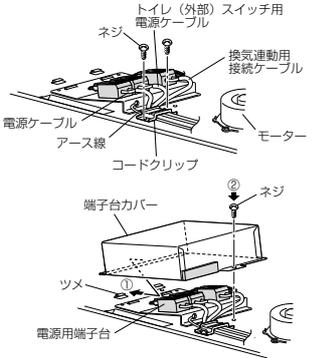
- ケーブルが端子台カバーに沿うように形を整えてください。（端子台カバーが固定しやすくなります）
- 端子台カバーでケーブルをはさまないようにしてください。

- 8 本体とコントロールスイッチ接続コードを接続する。  
付属のコントロールスイッチ接続コードを本体からのコントロールスイッチ接続コードと接続する。

### お願い

- コネクタはカチツというまで確実に接続してください。

換気運動出力は換気ファン動作時に電動シャッターや電動ダンパー、電動給気シャッターなどを動かすための無電圧a点出力です。



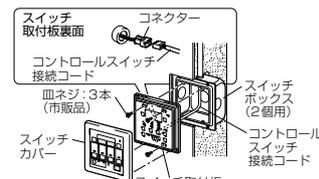
## 5 コントロールスイッチの取付け

### ■取付け前の準備

- 準備するネジ  
スイッチボックスに取付ける場合：M4×20 皿ネジ（標準タイプ：3本、照明タイプ：5本）  
壁に直接取付ける場合：φ3×20 木ネジ（4本）  
※ネジの長さは一般的な例です。壁の厚さに応じて選定してください。
  - コントロールスイッチ接続コード（本体同梱部品、有効長約5m）を準備してください。
  - コントロールスイッチ接続コードの長さが足りない場合は「延長用リモコンコード」（システム部材）をご使用ください。
  - 本体側に約2m余裕をもって配線してください。
- お願い
- コントロールスイッチ接続コードの本体側とコントロールスイッチ側のコネクタの向きに注意してください。
  - スイッチカバーをスイッチ取付板からはずす際は、マイナスドライバーをスイッチカバー下部のツメに引っかけてはずしてください。

### ■2個用スイッチボックスに取付ける場合（標準タイプ）\*1個用スイッチボックスには取付けられません。

- 1 壁に市販の2個用スイッチボックスを埋め込み、コントロールスイッチ接続コードを配線する。
- 2 スwitchカバーをスイッチ取付板からはずす。
- 3 スwitch取付板から出ているコネクタにコントロールスイッチ接続コードを接続し、市販の皿ネジ（3本）でスイッチボックスに固定する。
- 4 スwitchカバーをスイッチ取付板にはめ込む。

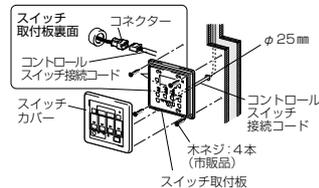


### お願い

- ネジをしめすぎないでください。スイッチ固定板の角が浮いたりネジ穴部が割れるおそれがあります。
- コネクタはカチツというまで確実に接続してください。

### ■壁に直接取付ける場合

- 1 壁にφ25mmの穴をあけ、コントロールスイッチ接続コードを配線する。
- 2 スwitchカバーをスイッチ取付板からはずす。
- 3 スwitch取付板から出ているコネクタにコントロールスイッチ接続コードを接続し、市販の木ネジ（4本）で壁に固定する。
- 4 スwitchカバーをスイッチ取付板にはめ込む。

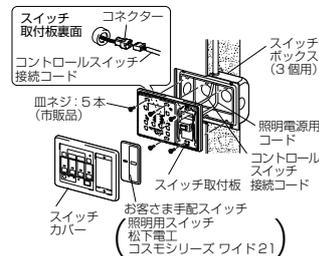


### お願い

- コントロールスイッチ接続コードがかみこまないように配線してください。
- コントロールスイッチは必ず平面な壁に取付けてください。
- コネクタはカチツというまで確実に接続してください。

### ■3個用スイッチボックスに取付ける場合（照明タイプ）

- 1 壁に市販の3個用スイッチボックスを埋め込み、コントロールスイッチ接続コードと照明用の電源コードを配線する。
- 2 スwitchカバーをスイッチ取付板からはずす。
- 3 スwitch取付板から出ているコネクタにコントロールスイッチ接続コードを接続する。
- 4 お客さま手配の照明用スイッチを説明書に従い結線し、市販の木ネジ（5本）でスイッチボックスに取り付ける。  
●照明用スイッチについては照明タイプコントロールスイッチの外寸法を参照してください。
- 5 スwitchカバーをスイッチ取付板にはめ込む。



### お願い

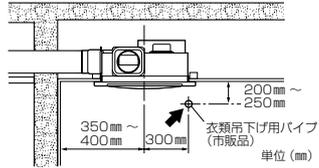
- コントロールスイッチ接続コードは照明用の電源コードと別配線とし、10mm以上離して配線してください。（誤動作の原因）になります。
- ネジをしめすぎないでください。スイッチ固定板の角が浮いたりネジ穴部が割れるおそれがあります。
- コネクタはカチツというまで確実に接続してください。

## 6 衣類吊下げ用パイプの取付け

右図の位置に市販のパイプを取付ける。  
(ルーバーを洗い場側に20°としたときのめやす)

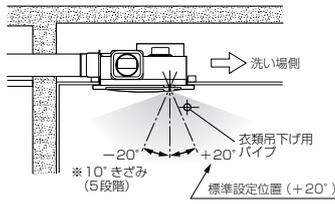
### お願い

- パイプを購入されるときは必ず1本当り4kg以上の荷重に耐える、耐食性および不燃性のものをご購入してください。
- パイプの取付位置は右図を基準として取付けてください。(基準の寸法以外で取付けますと乾燥時間が長くなります)



## 7 ルーバー方向の設定

本体のルーバーを衣類吊下げパイプの方向に向けてください。  
(標準は洗い場側へ20°の位置です)

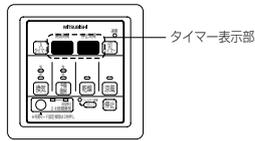


# 4. 試運転

試運転前にも一度電源線の接続を十分確認のうえ、単相交流200Vの分電盤ブレーカーを入れて試運転を行ってください。

- 電気工事が終わりましたら、再度緑線が間違っていないか確認して取扱説明書の使用方法を参照し、正常な運転ができるか、また本体の取付けが確実に振動・異常音がないか確認してください。
- 浴室のドアや窓は、必ず閉めてから試運転を行ってください。閉めないとい誤判の原因になります。

- 1 電気工事の確認
- 2 試運転前の確認
- 3 電源を入れる
- 4 換気運転の確認
- 5 暖房運転の確認
- 6 乾燥・涼風運転の確認
- 7 停止(コントロールスイッチ)の確認
- 8 電源を切る



あらかじめ「トイレ(外部)スイッチ」は「切」の状態にしておいてください。

### 1 電源を入れる(ブレーカーを入れる)

取付後初めて電源を入れると、10秒間タイマー表示部が右図のように点滅します。  
※点滅中はどのボタンを押しても反応しません。



### 2 換気運転ボタンを押した後、本機が自動的に約10分間換気ファンの風量調整運転を行う。

ダクト配管などの圧損状態を確認するため、約10分間(弱運転約4分、強運転約6分)換気ファンの風量調整運転を行います。  
この間他の運転に切換えられますと風量調整が正しく行われず、あるいは調整時間が長くなる場合があります。  
※ブレーカーを落とされた後(あるいは停電復帰後)、最初の運転につきましても最大10分間換気ファンの風量調整運転を行います。

※風量調整運転中に他の運転に切換えてしまった場合、下記操作を行って換気ファンの風量調整を行ってください。

- 1) 一旦ブレーカーをOFFした後、再度ONする。  
※ブレーカーをOFFする場合はコントロールスイッチの通電LEDが完全に消えたことを確認してください。
- 2) 運転初期状態となった後(表示部の「H0」が消えた後)換気運転ボタンを押して風量調整運転を実施。  
ダクト配管などの圧損状態を確認するため、約10分間(弱運転約4分、強運転約6分)換気ファンの調整運転を行います。

### 3 取扱説明書に従い「24時間換気」「換気」「暖房」「乾燥」「涼風」が正常に運転するか確認する

#### 確認方法

運転モード	確認方法
換気運転 24時間換気	本体グリルの吸込口より換気していることを確認してください。
暖房運転 乾燥運転	本体グリルの吹出口より温風が出ていることを確認してください。
涼風運転	本体グリルの吹出口より風が出ていることを確認してください。

※停電後にはじめて換気・暖房・乾燥・涼風運転を行うときは、自動的に24時間換気運転を開始します。  
24時間換気運転以外の運転を確認する場合は、停止ボタンを3秒以上押し、運転を停止してください。  
※換気ファンは、常に一定の風量で換気するために換気ファンの回転数を自動制御しています。

### 4 表示部に以下の記号が表示されたら以下の指示に従って対応してください。

表示部	原因	対処
下2桁が60番台 E1 60	本体とコントロールスイッチの通信が正常に行われていません	コントロールスイッチ接続コードが正しく接続されているか確認してください。
E1 70	間違ったコントロールスイッチと本体が接続されています	サービスセンターへご連絡ください。

※取扱説明書にもその他のエラーコードとその対応が記載されています。あわせてご確認ください。

## 1 本体の運転を停止する

それぞれの初期設定を行う前に、本体の運転を停止させてください。

- 1 停止ボタンを3秒間押す。  
全ての運転が停止します。

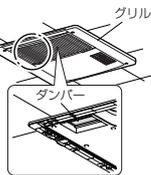
## 2 本体とトイレ(外部)スイッチの動作を確認する

### 本体ダンパーの動作確認

① 24時間換気運転中にもう一度24時間換気ボタンを押す。  
表示ランプの右側が点灯し、浴室のダンパーを閉じて浴室のみ換気しないようにできます。

### メモ

- 浴室換気の停止中は本体のダンパーが閉じます。
- ダンパー閉鎖の状態は、フィルター枠を外せば確認できます。



### トイレ(外部)スイッチと各モードの関係

#### ■トイレ(外部)スイッチを入れた時のダンパー開閉

運転内容	トイレ(外部)スイッチ切	トイレ(外部)スイッチ入
24時間換気	ダンパー開	ダンパー閉
換気	ダンパー開	ダンパー開
暖房	ダンパー開	ダンパー開
乾燥	ダンパー開	ダンパー開
涼風	ダンパー開	ダンパー開

※24時間換気「浴室停止」をしている場合はダンパーは閉じた状態です。

■トイレまたは洗面所にトイレ(外部)スイッチを設置した場合、トイレ(外部)スイッチを入れると浴室のダンパーを閉じて換気運転を行います。

## 3 初期設定の変更・確認

●24時間換気中は「停止」を3秒以上押し、本体を停止させてから行ってください。

手順	1	2	3	4
排気方向の確認	(停止中) 「停止」を押しながら「乾燥」を同時に約3秒間押す 表示部: d- --	「排気」を押す 表示部: d2 1 (表示が切替ります)	「別」を押す、設定値を変更します 表示: 22 7 設定値: 表示 1 2 排気 A(後) B(右) ※工場出荷時: 1(A)	
24時間換気風量の設定	(停止中) 「停止」を押しながら「換気」を同時に約3秒間押す 表示部: d- --	「涼風」を押す 表示部: d0 A3 (表示が切替ります)	「別」を押す、設定値を変更します 表示: 10 63 設定値: 表示 A1 A2 A3 A4 A5 A6 A7 風量 60 80 100 120 140 160 180 ※工場出荷時: A3(100m³/h)	
換気強風風量の設定	(停止中) 「停止」を押しながら「換気」を同時に約3秒間押す 表示部: d- --	「換気」を押す 表示部: d1 A2 (表示が切替ります)	「別」を押す、設定値を変更します 表示: 11 82 設定値: 表示 A1 A2 A3 A4 風量 60 80 100 120 140 160 180 ※工場出荷時: A2(180m³/h)	「停止」を押す、終了します ※次回より変更された記号が設定値として最初に表示されます。
トイレ(外部)スイッチの遅延時間の設定	(停止中) 「停止」を押しながら「乾燥」を同時に約3秒間押す 表示部: d- --	「換気」を押す 表示部: d3 1 (表示が切替ります)	「別」を押す、設定値を変更します 表示: 0 1 設定値: 表示 1 2 3 4 時間 0 3 6 12 ※工場出荷時: 1(0分)	
暖房温度の設定	(停止中) 「停止」を押しながら「換気」を同時に約3秒間押す 表示部: h- --	「換気」を押す 表示部: h0 A2 (表示が切替ります)	「別」を押す、設定値を変更します 表示: 60 82 設定値: 表示 A1 A2 A3 温度 35 30 25 ※工場出荷時: A2(30℃)	
お知りな部屋間の変更	(停止中) 「停止」を押しながら「セット」を同時に約3秒間押す 表示部: f- --	「別」を押す 表示部: f 6 (表示が切替ります)	「別」を押す、設定値を変更します 表示: 0 1 2 3 4 5 6 設定値: 表示 1 2 3 4 5 6 ※工場出荷時: 6(6ヶ月) ※「0」のときフィルター清掃のお知らせは行いません。	

※上記以外の表示となった場合は「停止」押し、はじめからやり直してください。

## 4 不具合対処

次のような症状があれば必ず分電盤のブレーカーを切ってから点検してください。

症状	原因・処置
運転しない	本体に通電されていますか? ブレーカーを点検してください 単独で20A以上の容量が必要です 停電していませんか?
停止しない	ヒーター停止後約15秒間は冷却運転します 故障ではありませんか?
換気ファンの音が大きい	配管にS字曲げ箇所等がある。 屋外フードの圧力損失が大きいです。 ダクト配管の抵抗が大きいため、換気風量を確保するため、換気ファンの回転数を上げます。配管を修正してください。
換気ファンから「バサバサ」という大きな風切り音がある	排気口のとき「排気B用アダプタ」が本体に取付けられていますか? 「排気B用アダプタ」を本体に取付けてください (「取付方法」の「1 取付け前の準備」を参照ください。)
振動がする	グリルが確実に取付けられていますか? 取付ネジがゆるんでいませんか? 確実に取付けてください 確実に締め付けてください
副吸込口グリルからの吸込みが悪い、異音がある	副吸込グリルの風量調節シャッターが閉じている 副吸込グリルの風量調節シャッターを開いてください 各副吸込口の吸込み方が異なる 各副吸込グリルの風量調節シャッターの開き具合を調整してください
トイレ(外部)スイッチを操作しても換気ファンが切り替わらない	予備暖房中、または(通常の)24時間換気中 換気強、乾燥、涼風の運転中は24時間換気「浴室停止」ランプが点灯中 トイレ(外部)スイッチの遅延時間が設定されている トイレ(外部)スイッチの遅延時間が設定されている場合は、トイレ(外部)スイッチを切った後遅延時間(3、6、12分)後に、元の状態に戻ります。
焦げた臭いがする	お買上げ初期または長期間ヒーター運転を行ななかった場合は焦げたような臭いがすることがあります 故障ではありません (数日で臭いがなくなります)
温風が出ない	室温または天井裏の温度が約40℃(暖房弱は約35℃)を超える場合はヒーターに通電されません 温度過昇防止装置によりヒーター電源が切れて本体を冷却しています 故障ではありません 数分後(3~5分程度)に復帰する場合は「取付方法」を参照してください
ヒーターが途中で切れる(冷たい風が出ている)	温度過昇防止装置によりヒーター電源が切れて本体を冷却しています 数分後(3~5分程度)に復帰する場合は「取付方法」を参照してください
グリルと天井面との間にすき間があいている	取付枠が天井面より浮いていませんか? 天井面が歪んでいませんか? 取付枠の天用り固定、天井面の歪みを確認してください どうしてもおさまらない場合はゴムパッキン(サービスパーツM35286314)のご使用をおすすめします
運転モードを切り換えたときにカチと音がある	リレー接点の切り替わり音です 故障ではありません
本体から笛吹き音がある	本体のダンパーが完全に閉じていない ブレーカーを1~2回ON・OFFし、ダンパーの位置を完全に閉じる位置に戻してください。 ※ブレーカーをOFFする場合コントロールスイッチの通電LEDが完全に消えたことを確認してください。